

令和4年度 山形県立博物館プライム企画展

女神 たちの 饗宴

—「縄文の女神」国宝指定10周年—

令和4年

10月1日(土)~

12月11日(日)

※国宝土偶「縄文の女神」
(実物)は当館「国宝展示室」に
常設展示しています。

時 間／午前9時~午後4時30分(入館は午後4時まで) 休館日／月曜日 ※ただし10月10日(月)は開館、翌11日は休館

入館料／大人300円(20名以上の団体150円)、学生150円(20名以上の団体70円)

※高校生以下は無料。障がい者とその付添いの方は無料。「学生」には専門学生等を含む。

山形県立博物館

〒990-0826 山形県山形市霞城町1番8号 Tel 023-645-1111
Fax 023-645-1112 URL <https://www.yamagata-museum.jp>



主催／山形県立博物館 共催／山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 後援／山形考古学会
協力／玉川寺、(公財)致道博物館、(公財)山形県埋蔵文化財センター、蔵王町教育委員会、三戸町教育委員会、滋賀県、正源寺、
茅野市尖石縄文考古館、出羽三山神社歴史博物館、東京国立博物館、東北歴史博物館、長井市、函館市教育委員会、
函館市縄文文化交流センター、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館、舟形町、三重県埋蔵文化財センター、明圓寺、
山形大学附属博物館、遊佐町教育委員会、米沢市上杉博物館、米沢市教育委員会

2021年7月、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が縄文時代の生活と精神文化を今に伝える貴重な文化遺産として評価され、世界文化遺産に登録されました。山形県でも縄文時代の大規模な集落跡が多数見つかっており、そこからは多くの土偶が出土しています。中でも、舟形町西ノ前遺跡から出土した「縄文の女神」は、2012年に国宝に指定されました。それから、今年で10周年を迎えます。

本展示会では、5つの国宝土偶(複製)を一堂に会し、国宝土偶の持つ魅力や造形の美しさを紹介します。また、山形県内の集落遺跡で出土した土偶や土器を紹介し、自然とともに生活を営んだ縄文の人々の祈りや願いにせまります。

第1部 「女神たちの饗宴」

国宝土偶5点(複製)を一堂に展示し紹介します。土偶の持つ魅力や造形の美しさを、実際に近くで見えて確かめください。縄文時代、人びとは土偶に何を祈り願ったのか。女神たちの饗宴に参加してみませんか。



(左から国宝土偶「縄文のビーナス」「仮面の女神」(以上、尖石縄文考古館蔵)「中空土偶」(函館縄文文化交流センター蔵)「縄文の女神」(当館蔵)「合掌土偶」(八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館蔵)

第2部 女神の降臨 —舟形町西ノ前遺跡—

「縄文の女神」が出土した西ノ前遺跡の、1992年当時の発掘調査の様子について紹介します。また、縄文人が使っていた土器や石器などの道具から縄文時代のくらしについて解説します。



第3部 縄文人の祈り —集落と土偶—

縄文時代の人々は、豊かな自然の恵みを受け集団生活を営んでいました。自然とともに暮らした人々の想いを、土偶の姿から感じてみてください。山形県の主な集落遺跡と各地域の土偶を紹介します。他にも宮城県蔵王町の谷地遺跡から出土した、縄文の女神の仲間も多数展示します。



土偶(小山崎遺跡 本館蔵)



土偶(谷地遺跡 蔵王町教育委員会蔵
画像提供:同委員会)
※実際の展示は一部のみです



土偶(西海淵遺跡 山形県蔵)

第4部 山形の宝 —みらいにつなぐ—

自然を敬いともに暮らす縄文時代の人々の想いは、時代を超えて現代まで受け継がれてきました。「山形県の先人の作り上げた郷土の歴史や文化を誇り、未来につないでほしい。」そんな願いをこめて、山形県の国宝や重要文化的景観を紹介します。



最上川の流域・往来及び左沢町場の景観
(大江町 橋山公園からの眺望)

関連行事

●記念講演会

各回とも午後1時30分～午後3時30分

- ①10月9日(日)「国宝土偶の価値と今後の活用について」
原田昌幸氏(文化庁調査官)
- ②11月6日(日)「西ノ前型土偶の出現と展開」
阿部明彦氏(山形考古学会会長)
- ③11月20日(日)「『西ノ前型土偶』と縄文時代中期の地域社会」
小林圭一氏((公財)山形県埋蔵文化財センター主任主査)
「山形県南部の縄文時代集落と土偶」
菅原哲文氏((公財)山形県埋蔵文化財センター専門調査研究員)

※演題は予定、事前申込制、定員25名程度。※③は講師お二人による合同講演会です。

●展示解説会

各回とも午後1時30分～午後2時 ※事前申込制

- ①10月1日(土) ②10月22日(土)
- ③11月12日(土) ④12月4日(日)

●記念イベント

「東北文化の日」無料開館日

10月29日(土)、10月30日(日) 午前9時30分～午後3時

「体験!縄文のくらし」協力:(公財)山形県埋蔵文化財センター

●体験イベント

- ①10月16日(日)「ミニチュア『縄文の女神』をつくろう」

協力:山形県立村山産業高等学校

- ②11月23日(水・祝)「親子で勾玉をつくろう」

協力:山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館



※すべての「記念講演会」「展示解説会」は事前申込み制となります。詳しくは当館ホームページをご確認ください。